

西光寺だより

第三十三号 平成二五年 五月一日発行

新緑の若葉が美しく輝く季節となりました。最近、気候の変動が激しく五月とは思えないほど冷え込む日もありますが、それでもやはりこの時期は、一年のうちでもっとも気持ち良く過ごせるように感じます。

五月晴れの空のもと若葉の鮮やかさは生き生きと目に映り、そのみずみずしさは溢んばかりのエネルギーを放っているようです。人間でいうと幼少期といったところででしょうか。幼子が青少年に成長していくように、やがて訪れる夏には枝葉をぐんぐんと伸ばしながら色濃くたくましくなり、秋には実をつけるのでしよう。そして冬には、枯れた葉を落とし土に栄養を与えていくのですね。

今はこんなに輝いている若葉も、ときを迎えたとその葉を落とし、やがては朽ちて土となり養分となっていく。植物も人間も必ず最後を迎えるときがきます。

「諸行無常」・今より二千五百年前、釈尊が説かれたこの教えは、ずっと変わらない事実です。それでもなお、若葉の初々しさを微笑ましく感じるのは、私たちがいづれは最後を迎えることを知っているからこそなのだと思います。

以前にもご紹介したことのある「百歳の詩人」として知られる柴田トヨさんが、一月二十日お亡くなりになりました。百一歳でした。

九十歳を過ぎてから詩作に挑戦された柴田さんの詩は、若葉のように純粹です。そのひとつに「目を閉じて」という作品がありましたのでご紹介させていただきます。幼い頃の記憶は、年を重ねてから心の栄養となり、その心で見えて感じたことは、言葉や存在をとおして周りにいるものの心に栄養を与えてくれる・・・そんな風に感じさせていたいただきました。

目を閉じて

目を閉じると おさげ髪の私が 元気にかけまわっている
私を呼ぶ 母の声

空を流れる 白い雲 何処までも広い 菜の花畑
九十二歳の今 目を閉じて見る

ひとときの世界が とても 楽しい

（『くじけないで』より）

◆五月の行事◆

・五月十二日（日）

西光寺総会

午後七時より

西光寺本堂

●今月のことば●

いつも寺院に配布される本願寺新報にて現在のご門主が来年六月にご退任され、新門さまが法統を継承され第二十五代門主に就任されることになりました。

立教開宗記念法要（春の法要）最終日にあたる四月十五日の法要後、ご門主は「重大な決意」として満堂の参拝者を前に「お言葉」を述べられ、来年六月五日をもって本願寺住職、浄土真宗本願寺派門主を退任されることを発表されました。宗祖親鸞聖人から受け継がれてきた法統は新門さまが継承され、第二十五代門主（本願寺住職）に就任されます。これを受け、新門さまがお言葉を発表されました。

「この度、二〇一四年六月に法統を継承することになりました。親鸞聖人が『教行信証』を著されて以来、七九〇年間にわたって浄土真宗のみ教えが受け継がれてきました。阿弥陀如来のはたらきにより、私のもつ自己中心性を自覚しながら、自己と他者を平等に尊重する浄土真宗の生き方は、混迷する社会にあつて大切なものであると思います。今後とも、浄土真宗の歴史を真摯に見つめ、次世代へと教えが伝わるよう精いっぱい努めてまいります。」

ご門主の退任を受けて、新門さまへ本願寺住職（門主）を引き継ぐ「法統継承式」が本願寺で執り行われ、その後、「伝灯奉告法要」を営むための諸準備が進められることとなります。

私も西光寺住職としてはや二年となりました。本願寺での新たな第一歩を身近に感じ、私自身も住職としてこれからも日々精進させて頂き、努めたいと思います。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

本願寺の歴代宗主

ご開山	親鸞聖人
第二代	如信上人
第三代	覚如上人
第四代	善如上人
第五代	綽如上人
第六代	巧如上人
第七代	存如上人
第八代	蓮如上人
第九代	実如上人
第十代	証如上人
第十一代	顕如上人
第十二代	准如上人
第十三代	良如上人
第十四代	寂如上人
第十五代	住如上人

第十六代	湛如上人
第十七代	法如上人
第十八代	文如上人
第十九代	本如上人
第二十代	広如上人
第二十一代	明如上人
第二十二代	鏡如上人
第二十三代	勝如上人
第二十四代	即如上人
第二十五代	専如上人

◆先月の報告◆

①四月六日（土）午後一時半より追弔会法要、引き続き午後二時・午後七時より春季永代経法要を西光寺本堂にて厳修致しました。

午後一時半からの追弔会は、昨年度に亡くなられた西光寺講員の八名の方々を偲ばせて頂きながら、同じ仲間思いをよせながら皆様で阿弥陀経のお勤め・お焼香をいたしました。

引き続き午後二時・午後七時と春季永代経法要（正信偈）を厳修させて頂きました。この度のご法話のご縁を頂きました本願寺派布教使牧教寿師のお話、優しいお言葉でわかりやすく聞きやすかったというお声を皆様から頂きました。ありがとうございました。

②四月二十日（土）午後七時より西光寺本堂にて今年度役員会を行いました。皆様で讃佛偈のお勤めをし、今年度行事報告・役員表の説明・会計報告を行い、五月十二日の総会に向けての皆様の承諾を得ましたのでここでご報告させていただきます。そして今まで通りの役員の皆様・今年度新役員の皆様、今年一年どうぞよろしくお願い致します。

合掌



浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七―二

電話 〇七二―六二二―四七九四

FAX 〇七二―六二二―九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net>